

調査年月日：2019(R01)/10/17～18

調査区間：鶴の湯～大白森～八瀬森～大深岳八瀬森分岐

調査等者：広野孝男、民部田勇、阿部 (送迎&大白森往復)



小白森湿原



写真No.13 小白森～大白森間鞍部のブナ林



写真No.15 大白森に入る。行手は一面の草原(湿原)



大白森を行く(大白森頂上付近、進行方向最奥に岳頂部)

〔メモ〕

文責：阿部丕顕

情報：広野孝男、民部田勇

1 調査主眼点

- ① 登山道の状況(特に構造物)、危険箇所有無確認
- ② 誘導標等の状況確認
- ③ 眺望地点等登山道の魅力再確認

2 調査結果

(1) 総括

- ・ 国立公園八幡平最奥の縦走路区間であり、八幡平最大の山頂湿原・大白森を通過する長距離ルートである。静かな原生的自然を満喫できる縦走路と言える。

(2) 登山道の状況等について

- ・ 鶴の湯～大白森間は殆ど刈払いされていた。
- ・ 大白森～大沢森間に未刈払い区間が約3kmあるが、ブナ林内で藪状の区間は所々。笹藪区間はやや難儀も。
- ・ 大沢森から大深岳八瀬森分岐間は過年度処理も含め刈払い済みであった。
- ・ 全区間を通じて特に危険箇所はない。

(3) 誘導標等について

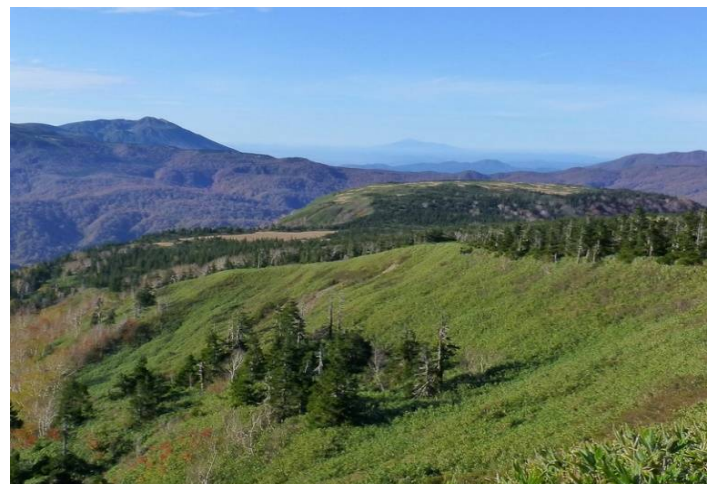
- ・ 必要最小限整備されているが、老朽化や損傷が目立つ。
- ・ 鶴の湯登山口に大白森方面の表示がないので、注意が必要である。

(4) 登山道としての魅力

- ・ 県境尾根上の縦走路で、山頂湿原の大白森など、原生的自然や素晴らしい眺望を楽しめる魅力的なルートである。

(5) 参考

- ① 鶴の湯～大白森山頂 延長約5km、標高差約570m  
 所要時間 登り 約3時間(小休憩含む)  
 下り 約2時間40分(小休憩含む)
- 大白森～八瀬森山荘 延長約9.2km 標高差194m、  
 所要時間 約5時間 (最高点との差)
- 八瀬森山荘～大深岳八瀬森分岐  
 延長約6.7km、標高差約350m  
 所要時間 約2時間40分
- ② 情報提供
  - ・ 大白森～大深岳間の写真は全て民部田氏撮影による。
  - ・ 同上区間の登山道情報等は広野氏と民部田氏に提供いただいた。協力感謝。



写真No.26 大白森と秋田駒ヶ岳、鳥海山遠望  
(大深岳八瀬森分岐手前約2km付近から)

(撮影：民部田)





登山口：鶴の湯駐車場脇の鳥居  
「新奥の細道」の案内図あり



「鶴の湯神社」社殿脇を進む  
社殿脇に「新奥の細道」の誘導標あり



「蟹場温泉3.5km→」「←鶴の湯0.1km」  
大白森への案内はないが、蟹場方向へ



写真No.1 プナ林を行く



蟹場温泉への分岐 誘導標が倒れている  
「至蟹場温泉3.2km→」「←大白森」ほか



林道の標柱「鶴の湯蟹場分岐」  
「至蟹場温泉3.5km→」「←大白森4.7km」



No.2 林道を行く



標柱「大白森登山道」「←大白森4.7km」「鶴の湯0.4km」



No.3 杉林上端付近



No.3-2 刈り払いがしっかりなされている



No.4



No.5



No.6 「水場」(地図には表示あるが、タラタラ)



No.7 休憩地点(標高約940m)



No.8



「鶴の湯分岐」(県境尾根縦走路)



標柱「鶴の湯分岐」「秋田県」  
「←大白森2.2km」  
「乳頭山6.2km →」  
「↓鶴の湯2.9km」





No.9 泥濘箇所 (この周辺に数ヶ所あり)



No.10 小白森木道始点



No.11 小白森木道



小白森頂上



小白森頂上の標柱  
「小白森頂上」「秋田県」



小白森の湿原  
(周囲はアオトドやダケカンバ等の混合林)



No.12 気持ちよいブナ林に行く



No.14 大白森木歩道始点



No.16 振り返れば秋田駒ヶ岳



No.16-2



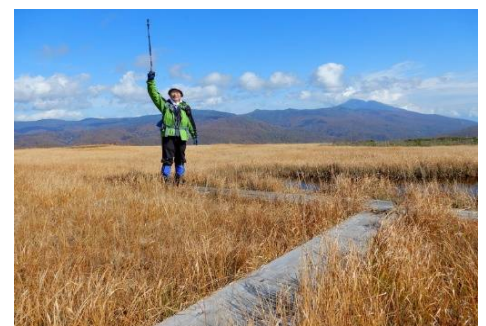
大白森標柱「大白森頂上」  
「大白森1215.6m」「秋田県」



大白森頂上



大白森頂上にて (背後は秋田駒)



同左 (背後は岩手山～裏岩手連峰)



大白森頂上から岩手山～八幡平の裏岩手連峰が一望に  
↑ 曲崎山

↑ 嶮岨森?

↑ 大深岳

↑ 小畚山

↑ 岩手山





大白森頂上付近に行く



大白森頂上付近の池塘



同左、奥では岩手山が見守る



No.18 大白森木道終点  
(これより先は2名で)

⇒ これ以降は広野、民部田両氏の情報による (写真も)



大白森避難小屋付近の案内板と水場 (水場は登山道脇)  
今回は十分汲めたが潤れることもあるらしい。  
小屋は登山道から西約30m、木歩道7本 (28m)



大白森避難小屋  
木造2階建、ブリキのストーブあり  
トイレは一階 (地下浸透式?)



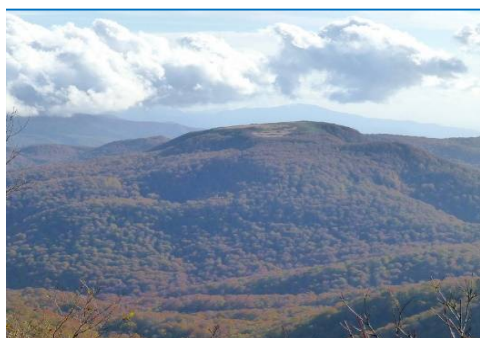
大白森避難小屋



No.19 林道への分岐点付近だが  
確認できなかった



大沢森 標柱倒壊  
「大沢森1178m」 「秋田県」  
「←大白森山荘2.5km」 「曲崎山2.0km →」



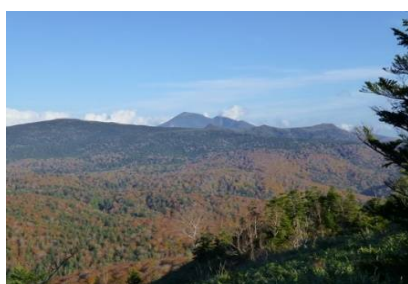
No.20 大沢森から大白森眺望



曲崎山標柱 (折損) 「曲崎山1333.8m」 「←大沢森2.0km」



「八瀬森3.3km→」



No.21 曲崎山頂上付近から岩手山遠望



八瀬森表示板



〈宿泊場所〉  
水場は約20m離れ  
十分に出ている

八瀬森山荘 木造2階建、トイレは2階 (地下浸透式?)  
内部に大量の毛布・薄い布団、鍋等もあり





No.22 八瀬森山荘近くの湿原に霜



関東森三角点 標示板「関東森1154m」



「←八瀬森山荘1.3km」  
「大深岳6.0km→」



No.23



No.24 きれいに刈り払われた登山道



湿原の誘導標「←関東森」 「大深岳→」



No.25 八瀬森分岐手前約2.3km 付近から  
秋田駒ヶ岳方向眺望



No.27 同左約1.5km手前から秋田駒～乳頭山眺望



No.28 八瀬森分岐約1.4km 手前の湿原



No.29 同左付近の湿原



No.30 八瀬森分岐約0.6km付近湿原



大深岳八瀬森分岐標柱 (背後は源太ヶ岳)  
標柱「八瀬森山荘6.6km」 「三ツ石山荘4.7km」  
「大深山荘1.5km」 「藤七温泉9.2km」



同左地点から岩手山眺望